



広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場

昭和54年6月20日発行

No.183



町民の皆様へ

利根町長

鈴木嘉昌



お話を聞き、できることから実行するようにする。

(ロ) 町政モニターは継続し、来年度からは希望者を募集して行政に対する意見を聴取する。

二、建設的事業

(イ) 文小小学校、布川小学校、利根中学校の増築、東文間小学校の新築を計画的に実施する。

(ロ) 住みよい町作りのための公共下水道は、基本計画どおり進める。

(イ) 布川から早尾台に至る横断道路の新設

(ロ) 町民センターの新築(史料館、公会堂を含めた)

三、農業政策

農業経営のいちばん不安定な時期に当たり、町の基本産業である農業問題については、(イ) 適地適作の作物を見つけ集団化するための助言指導、助成等を考える。

(ロ) そのためにも基盤整備、暗渠の問題を早期に解決しなければならぬ。

(イ) 農業経営の基盤拡大のための諸政策等を考える。

四、商業

町の商工業者が開発の効果を吸い取り、町が大きくなると同じように商工業者も経営拡大ができるようにならなければならぬ。そのための対策を今のうちから講じたい。

五、福祉対策

(イ) 老人福祉
敬老会の実施、老人クラブの強化、健康保持のための保健婦の活用、高齢者に対する援護、ボランティアの活用を図る。

(ロ) 身障者対策
若草福祉会等を中心にして、身障者の福祉の増進、援護を強化する。

(イ) 母子家庭その他について
皆様の常に置かれた立場を考え、暖かい心をもって対策を立て運営をする。

(ロ) 児童福祉対策
児童に遊ぶ場を与え、町民センター内に児童館を内蔵する。

七、医療対策

町民待望の歯科医院は、九月中旬から診療開始予定です。一般医療については、医師会と話し合いの上、将来総合病院を含めた医療行政面の再検討をする。

八、交通対策

成田線の複線化の促進については、すでに印西町長、我孫子市長との話し合いで近く期成同盟会を組織し、運動を開始することになっておりますし、常磐線の複々線化についても県を中心にした促進同盟会で運動中であります。

その他については、八十年を展望しての政策の策定をし町民各位の御批判をいただきたいと存じております。

理想としては「町民憩いの森」を作りたいという壮大な夢もっております。

六、社会教育

社会教育委員会の活用を図り、公民館活動をとおして、各種の社会教育の充実を図ります。

たい。義務教育を含めた生涯教育のため全力を投入したい。

一、真に對話の政治を行うために

(イ) 毎月五日を「町長相談日」とし、この日は、私をはじめ各課長は必ず在庁して、町民各位のあらゆる相談や

今回の統一地方選挙に際しましては、町民各位の暖かい御支援により町長の座につくことができ、その責任の重大さに新たな決意をもって町政に挺身する考えでありますので、町民の皆様の大なる御協力を賜りますようお願い申し上げます。

私は今後の町政を公約のとおり「公平で誠実なガラス張り」を政治理念とし、真に對話の政治を執行して行くことを皆様方にお誓いするものであります。

以上、私の政策の一端と政治姿勢を述べ、皆様の御批判をいただき、町政発展の基とし、全力をあげて努力いたしますので、なにとぞ御協力の程を重ねて御願ひ申し上げます。



布川及び文小学校にプール建設

【第一回利根町議会臨時会】

昭和五十四年第一回利根町

議会臨時会は、四月十三日午

前十時から役場の会議室で開

かれ、地方自治法第一七九条

第一項の規定に基づく専決処

分に関する件等六件の議案が

審議され、議案はいずれも原

案どおり可決されました。

議会の概要は次のとおりで

す。

○議案第一号 地方自治法第

一七九条第一項の規定に基

づく専決処分について

この件は、専決処分によっ

て、昭和五十三年度利根町一

般会計予算を補正(第七号)

したもので、その内容につい

ては、歳入歳出とも三千一百

二十八万四千円で、これによ

って昭和五十三年度利根町一

般会計予算の総額は、十七億

九千一百五十六万一千円とな

りました。

(既定額は十七億六千二十

七万七千円)

主な歳出は次のとおりです。

○財政調整基金積立金

二千八百六万一千円

○文小学校校庭拡張用地買収

費 一百六十二万六千円

○償還金利子及び割引料(公

債費・元金)

一百二十万円

また、昭和五十三年度利根

町下水道事業特別会計予算も

補正(第五号)されましたが、

これは、既定の地方債の償還

の方法について変更が行われ

たもので、二件とも原案どお

り承認されました。

○議案第二号 利根町税条例

の一部改正について

○議案第三号 利根町都市計

画税条例の一部改正につい

て

以上二件とも地方税法の改

正に伴い、町の税条例の一部

が改正されたものです。

○議案第四号 工事請負契約

の締結について

利根町立布川小学校プール

建設事業につき、次のとおり

請負契約をしたので、地方

自治法第九十六条第一項第五号

の規定に基づき議会の議決を

求める。

一、契約の目的

利根町立布川小学校プール

建設工事

二、契約の方法

指名競争入札による契約

三、契約の金額

五千三百万円

四、契約の相手方

茨城県北相馬郡利根町大字

布川三四三番地の一

常総開発工業株式会社

常務取締役支店長

石津 謙吉

○議案第五号 工事請負契約

の締結について

利根町立文小学校プール建

設事業につき、次のとおり請

負契約をしたいので、地方自

治法第九十六条第一項第五号の

規定に基づき議会の議決を求

める。

一、契約の目的

利根町立文小学校プール建

設工事

二、契約の方法

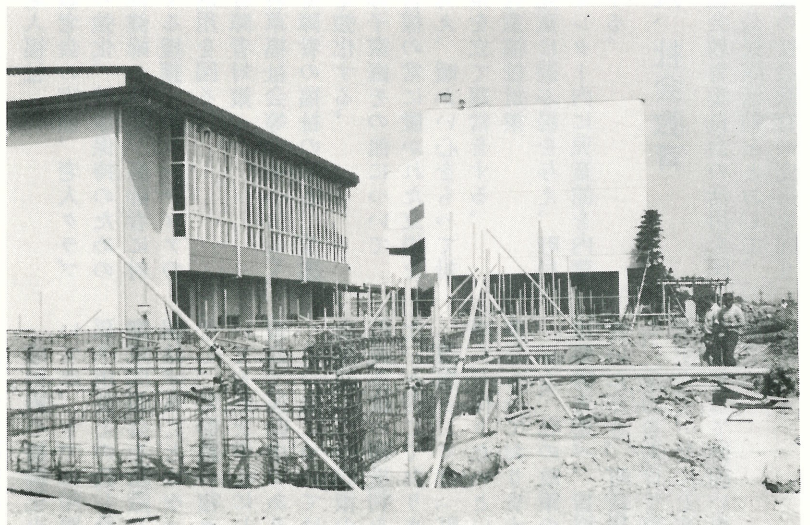
指名競争入札による契約

三、契約の金額

五千九百万円

四、契約の相手方

茨城県北相馬郡利根町大字



▲写真は、工事が進められている、文小学校プール建設工事現場です。(布川小学校プールとも7月14日完成予定)

布川三一〇八番地の一五

関新開発工業株式会社

代表取締役 関口 博司

○議案第六号 昭和五十四年

度利根町一般会計補正予算

(第一号)について

昭和五十四年度利根町一般

会計予算が次のように補正さ

れました。

追加補正額歳入歳出とも

既定額

一百十万円

十三億四千二百九十二万

四千元

合計

十三億四千三百二万四千

円

なお、この補正予算の歳入

については、繰越金であり、

歳出については、町長、助役

議会議員の退職報償金です。

議長に佐々木民三氏

副議長は矢口寿男氏

【第二回利根町議会臨時会】



佐々木議長



矢口副議長

昭和五十四年第二回利根町議会臨時会が、五月十一日午後二時から役場の会議室で開かれました。

三氏が正式に議長と決定。後記のとおりあいさつして臨時議長と席を交替し、次の議事に移りました。

この日は、統一地方選挙後初の議会で十八名の議員が全員出席。地方自治法第一〇七条の規定により、議員最年長者である本谷昌夫氏が臨時議長の席につき、鈴木町長のあいさつのち、執行部幹部職員及び議会議員の自己紹介。続いて議事にはいりました。

○議長の選挙について

議長の選出方法について、臨時議長一同にはかったところ、投票という声多数により、ただちに投票による選挙が行われました。

全員投票の結果、佐々木民

- 十五番 堀越 彦里
- 十六番 古田 始
- 十七番 本谷 昌夫
- 十八番 佐々木民三

○会議録署名議員の指名について

会議規則第一一条の規定により

- 一番 矢口 寿男
- 二番 細田 朗

○会期の件について
一日限りと決定

○副議長の選挙について

投票により、矢口寿男氏が副議長に決定。後記のとおりあいさつ。

○常任委員会委員の指名について

全員の協議により別表のとおり決定。

○竜ヶ崎地方塵芥処理組合

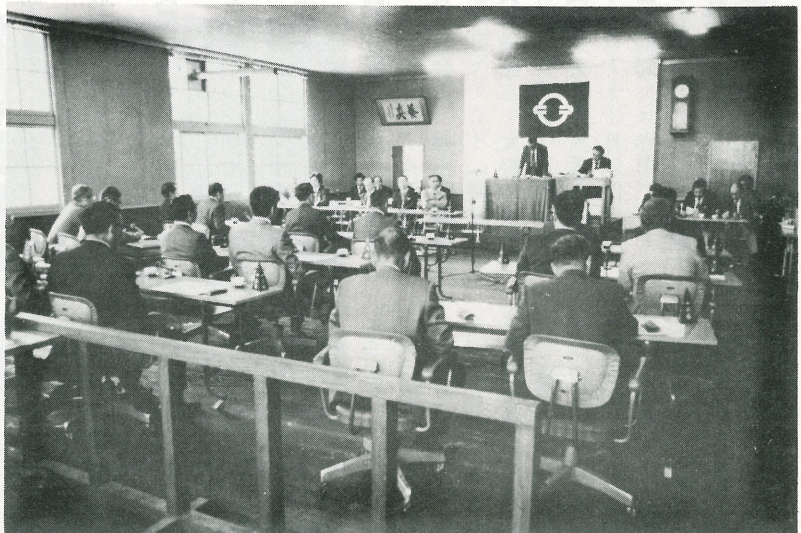
議員の選挙について
以下指名推せんにより決定

- 伊藤 昭三議員
- 辻内利兵衛議員

○竜ヶ崎地方衛生組合議員

- の選挙について
- 角田 利雄議員
- 五十嵐 猛議員

- 伊藤 昭三
- 石井省一郎
- 藤代 重
- 五十嵐 猛
- 下村 政夫
- 鈴木 力
- 角田 利雄
- 渡辺 昭吉
- 玉村 慶
- 飯島 明
- 辻内利兵衛
- 大野富美夫
- 細田 朗
- 矢口 寿男



▲ 第二回利根町議会臨時会（5月21日、役場会議室）

件ともそれぞれ、原案どおり可決（同意）されました。

○監査委員の選任について

次の者を、監査委員に選任したいので同意されたい。

- 利根町議会議員
- 玉村 慶

大正七年十二月二十日生

稲敷地方病舎組合会議員
については、議会議長の
あて職になっています。

○助役の選任について
次の者を、助役に選任した
いので同意された。

高野 貴僖
大正八年五月二十七日生

佐々木議長あいさつ

若輩で大変微力でございますが、皆さんのたぐいまのご指名によりまして、先輩議長各位に負けないように努力をいたす覚悟でございます。

今後とも皆さんの絶大なるご協力とご指導を心からお願ひ申し上げます。

矢口副議長あいさつ

ただいまご指名を受けました矢口でございます。先輩の皆さんをさしおいて、私に副議長という大役を仰せつけられました。誠に光栄でございます。

これから皆さんのあたたかいご指導によりまして、無事任期を勤めさせていただきますと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

☆ ☆ ☆

就任の御あいさつ

利根町助役 高野 貴僖



今度、はからずも助役に選任されましたその責任の重大さを痛感いたしております。もとより浅学非才、力量の足らざることを憂うるものであります。その

足らざる面は、過去の経験と努力によって補い、これから大きく変貌するであろう利根町が、生産と生活の調和した豊かな田園都市建設に職員とともに努力いたし、補佐役としての任務を遂行して皆さんのご期待に報いたいと念願しております。なにとぞ、御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(別表) 利根町議会常任委員会委員名簿

委員会名	常 任 委 員			
総 務	◎鈴木 力	○伊藤 昭三	玉村 慶	佐々木民三 堀越彦里
厚 生	◎藤代 重	○五十嵐 猛	辻内利兵衛	大野富美夫
産業建設	◎古田 始	○渡辺 昭吉	矢口 寿男	本谷昌夫 下村政夫
文 教	◎角田利雄	○石井省一郎	細田 朗	飯島 明

○印が副委員長
◎印が委員長

利根町人事

【助役選任】 五月十一日
助 役 高野 貴僖

【異動】 六月一日
総務課長 大塚志野夫
(企画財政課長兼職)

- 企画財政課長 石塚 利夫 (産業課長)
- 産業課 五十嵐計二 (教育委員会)
- 総務課 石井公一郎 (保健衛生課)
- 総務課 蜂谷 昌己 (都市計画課)
- 総務課 岡野 歌子 (建設課)
- 都市計画課 飯塚 正夫 (建設課)
- 税務課 吉浜 静江 (厚生課)
- 建設課 井原 有一 (総務課)
- 住民課 下村 和子 (総務課)
- 厚生課 長島 平衛 (中央公民館)
- 厚生課 小松 淑江 (公民館文分館)
- 企画財政課 溝口 重雄 (水道課)
- 教育委員会 井原 清子 (税務課)
- 中央公民館 大野 重信 (厚生課)
- 公民館文分館 久保田敏弘 (住民課)
- 議会事務局 寺田 恒夫 (総務課)
- 産業課長心得 五十嵐計二 (学校教育係長)
- 消防交通係長 石井公一郎 (保健衛生課主幹)
- 都市計画係長 本橋 利夫 (都市計画課主幹)
- 土木係長 飯田 清 (建設課主幹)
- 企画係長 野口 善男 (企画財政課主幹)
- 水道係長 塚本忠次郎 (水道課主幹)

国税モニター決まる

今年度の竜ヶ崎税務署管内の国税モニターは、次のかたがたです。

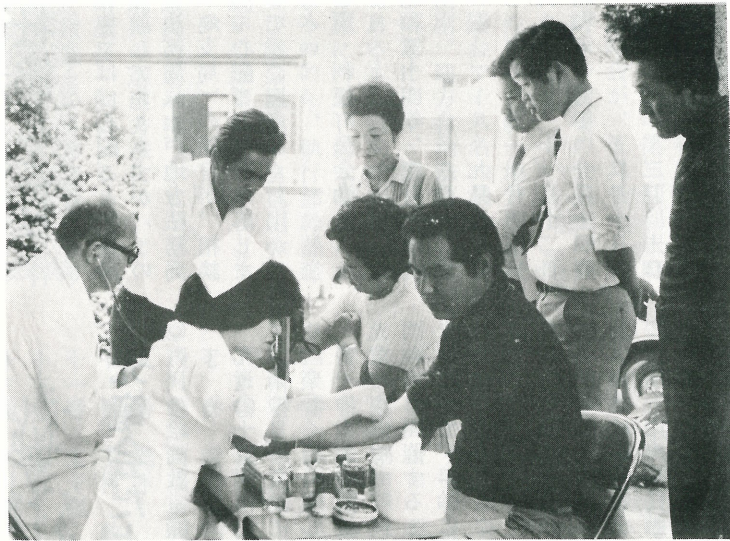
- 貝塚さちさん 竜ヶ崎市米町四〇四六 電話(竜ヶ崎)二一〇六〇
 - 根本宏さん 取手市新町一六一三 電話(取手)三一五八一
 - 千葉力三さん 阿見町阿見四六六―三四 電話(阿見)七―二一四
- 国税モニターは、税務署の仕事客観的な立場からながめて意見を述べたり、皆さんからの意見や要望そして苦情を聞くなど、納税者と税務署のパイプ役として活躍しています。
- 皆さん、お気軽に意見や要望、苦情などを国税モニターに、お寄せください。

九三人が

愛の献血

五月二十二日、役場と中央公民館で行われた献血の際には、町内の皆さんから積極的なご協力をいただきありがとうございました。

このとうとい愛の血液によって病人やけ人は、どんなにか助かることでしょう。今後ともいつそのご協力



▲写真は、献血の際の血液検査が行われているところです。(5月22日、役場)

をお願いいたします。
○当日の献血申込者 一一一人
○不適格者 一八人
○献血者 九三人

「夏は『血液ピンチ』 運動月間」

わたしたちの体は、血液がなくては、その生命を維持することができません。といって、いざというとき、人工的に血液を作り出せるかという

と、もちろん答えは「ノー」です。手術や治療に欠かせない輸血用血液のすべては、献血に頼らなければなりません。一年のうちで、最も輸血用血液が不足するのは、夏場です。山や海などヘレジャーに出かける機会も多く、帰省する人々もあって、事業所や町ぐるみの団体献血が大変少なくなり、献血が減ってしまうのです。

一方、輸血が必要なことは夏場であってもふだんとほとんどかわりなく、このため、手術を延期しなければならぬ事態も過去に発生しています。

輸血といえば、かつては血液を「丸ごと」輸血していましたが、今日では、輸血の効果を高めるために赤血球、血小板、血漿など成分単位に分離して、それぞれを別々の患者さんに使うようになっていきます。そして、採血、検査、分離は、一日で行わなくてはならず、その上、保存があまりききません。患者さんの生命を救うには、あなたの献血が頼りです。

七月は「愛の血液助け合い運動月間」です。「血液の助け合い」に、あなたも参加しましょう。

官公庁野球大会 取手ブロック大会

利根町役場チームが優勝(Aブロック)

昭和五十四年度全国官公庁野球連盟取手ブロック支部大会(県内5ブロック)は、五月十五日〜十七日の予定が、雨天のため十六日〜十九日の四日間、守谷町の常総運動公園野球場(Aブロック)と明星電気(株)グラウンド(Bブロック)において、県大会(A B各ブロック一チーム)出場をかけて、熱戦が繰り広げられた。

その結果、役場チームは、竜ヶ崎電々チームを(5-1) 荃崎村役場チームを(4-1) 決勝の東村役場チームを(6-3)で勝ち、Bブロック代表の取手市役所チームとともに、六月十三日〜十六日に行われる予定の茨城県支部中央大会に出場することになりました。



▲利根町役場野球チーム

社協だより

社協では、心配ごと相談所を開設しておりますが、このほど法務局（水戸地方法務局 竜ヶ崎支局）の係官が、相談所内で心配ごと相談に応じますので、ご遠慮なくお出かけください。

◎場所 利根町公会堂

◎月日

昭和五十四年

七月十六日

八月十三日

九月 十日

十月十五日

十一月十二日

一月十四日

二月十八日

三月 十日

◎時間 午後一時～三時まで

受付

◎相談内容

○人権を侵害されている問題

○金銭貸借、借地、借家、境界、農地、登記問題

○相続、親族、扶養、結婚

○その他

○その他

そのほか、毎週祝祭日を除く月曜日に開設しておりますので、心配ごとをお持ちの方は、お気軽にお出かけください。



光竜会だより

◎町民の絵画教室開催について

光竜会十五周年記念、そして芸術の日々を前にして気楽に、楽しく絵に親しもう!!

多くの人達の御希望により光竜会主催で、町民の為に絵画教室を開催することになりましたので、年齢に関係なく気楽に、より多くご参加ください。

◎日時 七月十五日(日)

午前十時～午後三時まで

(昼食は用意します)

◎場所 中央公民館

◎講師 鈴木 重雄

◎主催 光竜会

◎内容

●絵画(デッサンから色ぬりまで)の描き方の話

●実際に自分の手でデッサンする。(風景画から静物、動物画、その他なんでも好きな物を描く)

※用具は光竜会で用意しますが、持っている方は、ご持参ください。(クレパスから水彩絵具なんでも良い)

※申込み方
回覧にて連絡いたしますの

で、住所、氏名、職業、電話番号等を記入してください。

※連絡先

光竜会鈴木重雄(上曾根)

電話(二〇六七)

また、次回第二回町民の絵画教室は、十月二十八日に行ないますので、気楽にご参加ください。

なお、光竜会では、会員募集を行っておりますので、連絡をお待ちしております。

茨城県警察官募集

◎採用試験告示

◎受付期間 六月七日

七月二日～七月二十八日

◎第一次試験

◎第二次試験

◎合格発表

◎採用予定人員

◎受験資格

昭和二十七年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた男子で、学校教育法による大学(四年制)の学部を卒業、または、昭和五十五年三月卒業見込みの者。

○詳しい事は、警察署、派出所、駐在所におたずねください。

(注) 本年は、大学卒業者の試験は今回限りである。

食中毒 梅雨期はご用心

食中毒に「季節」はありませんが、一年のうちで最も多く発生するのは、なんといつても夏場と梅雨期です。

魚、貝など海産物を生で調理したものや折り詰め弁当などに入っている肉、卵野菜などの古くなったものは要注意です。

〈病状〉

食中毒の潜伏時間―食べから症状があらわれるまでの時間は、短くて二時間長いもので三日間といわれています。なかでも多いのは、潜伏時間が十二時間から二十時間ぐらいのもので吐き気や腹痛、下痢などが起きます。

へ吐き気、腹痛が起きたら

◎食後二～三時間で吐き気がするような場合は、ぬるま湯や薄い食塩水をたくさん飲ませ、吐きやすくし

てあげてください。幼児の場合は、鼻をつまんで口を開かせ、指を突っこんで吐かせます。何回も吐かせて胃の中のものを出しきつたら、体を温かくして安静に休ませます。

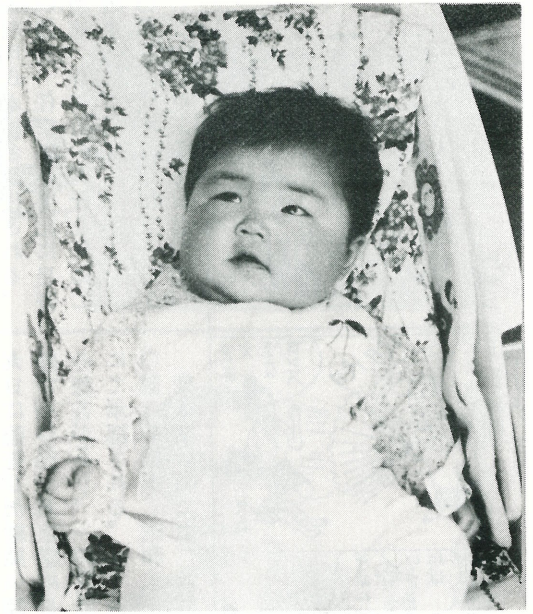
◎食後十時間以上もたつてからでは、吐かせても効果はありません。食べたものはすでに胃で消化されてしまっているからです。安静に休ませておいて、すぐ医師に連絡してください。

吐き気が激しい場合は、胃の部分に氷のうなどで冷やして、医師を待ちます。腹痛がするときは、痛むところをカイロなどで温めると痛みがやわらぎます。

◎下剤やヒマシ油を飲ませ、食べたものを早く体外に出してしまおうとするのは、危険です。しろうと判断で処置をしないで、必ず医師の指示に従いましょう。

◎食中毒とわかったら、何を食べたか思い出し、同じものを食べた他の人にも至急連絡し、注意を促しましょう。





健康教室

急性ウイルス性発疹症

発熱を伴った発疹性の病気は、乳幼児期には特に多いものです。その原因の大半は、ウイルスによるもので、一括して急性ウイルス性発疹症と呼びますが、発疹の型や症状経過から大きく二つに分けられます。

一つは、定型的発疹症と呼ばれ、麻疹、風疹、水痘、特発性発疹、伝染性紅斑などのように発疹の型や症状に特徴があつて、比較的診断のつきやすいものです。それに対し

て、非定型的発疹症と呼ばれるものは、発疹に特徴がなく形や大きさもまちまちで病原診断のむずかしいものですが実際には、かなり多く見られるので、病原ウイルスとその症状について簡単に述べてみましょう。

アデノウイルス…大流行はなく、発疹にも特徴はありませんが、いくぶん風疹に似ています。目やに、結膜炎、感冒様症状、下痢を伴って比較的重症となることがあります。

赤ちゃん紹介

智美(ともみ)ちゃん 5か月

利根町大字横須賀755番地

篠崎 達さん 長女
悦子

パパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃんひいおじいちゃんに、ひいおばあちゃんそして京子おばちゃんに囲まれてアタチ、とっても幸せな毎日デース。

コクサツキールウイルスとエコーウイルス…ともに乳幼児に夏カゼ様症状をおこします。いろいろな型の発疹が見られ発疹や症状からの診断は困難です。

急性ウイルス性発疹症に対して、特効的治療法は今のところ期待できません。安静と栄養に留意して、体力の消耗を防ぐ一方、対症的に治療するほかありません。

一般の方の診断は困難です。から、できる限り早期に医師の正しい診断を受け、適切な処置を講ずることが最も大切なことです。

(取手市医師会健康教室)

とね俳句会 (五月二十七日)

さみだれや日曜農夫声高く
五月雨や憂き言の葉の口々に
さみだれや窓辺に暮れる鐘の音
歳時記にふれてひととせ四月尽
早苗とる口紅あかき乙女かな
田の隅に早苗のこして暮れにけり
傘を打つ五月雨聞きつ人を待つ
語気荒き子を逃れきて五月雨
早苗響や雨の音さへ心地よく
子と摘みしせりは夕飼の卵とじ
五月雨や二つ渡りし歩道橋
早苗持つ慣れし手捌き老農婦
五月雨の音を枕の楽寝かな
さみだれに夜が濡れ燃える若さ欲し
母の日や受話器に母の声弾み
空梅雨や夕日に染まる雑木山
五月雨や田んぼの中に笠一つ
丸き背の働く母よさみだれに
捨て苗の畦に根付きて束の儘
五月雨を手で試し合ふ園児たち
さみだれやあじさみの色あざやかに
田植機の音静まりて夕日落つ
早苗取る乙女姿も懐しや
月いつか育ちてあたり梅雨晴間
のこ飯の昔なつかし三田の街
椎若葉天蓋に座す羅漢像
山寺の近く春おしむ木魚かな
行合ふて作業衣同志豆の花
柿若葉主なき室のほの暗く
すでに蜘蛛網たたみけり夕嵐

- 石川陽子、五十嵐英子、白井ゆき、香取照子、佐良房子、多田芳子、宮原美鶴子、小松みよ、山田幸夫、長島平衛、海老原和子、白井勇太郎、羽入つる、足立水石、高橋直、中川や、高川甚三郎、海老原、下村慶子、黒沢邦子、永井のぶ、坂本なを、小沢さと、三谷てるを、大津蒼崖、大津きく女、大津まこと、長沼霞水、井原キン、山田登志、高野喜道

商工会だより

● 通常総会開催報告

昭和五十四年度の通常総会を五月二十七日午前十時から利根町公会堂で開催いたしましたので、その模様をお知らせいたします。

会員総数 二四四名

本人出席 九六名

委任出席 四三名

理事星野道雄氏の司会により総会を進行。副会長渡辺長治氏が過半数出席により、総会は成立する旨を報告して開会のことばを述べる。

会長代理の副会長中谷孝氏のあいさつに続いて、議長に玉村明氏が指名選任される。

議長一任により書記に星野道雄、寺田公の両氏を任命し議事に移る。

○ 第一号議案 昭和五十三年度収支更正予算(案)につ

いて提案
当初予算額

一一、七六九、〇七六円
更正予算額

一二、三六九、八九六円
異議なしにて可決

○ 第二号議案 昭和五十三年度事業報告並びに収支決算承認について

収入総計
一二、三八一、一三五円

支出総計
一一、九八八、一六〇円

貸借対照表、財産目録諸表について事務局報告。

監事角田利雄氏から五月十日に監査した結果「適法正確であったことを認める」との報告があり、一同異議なしにて承認される。

○ 第三号議案 昭和五十四年度事業計画(案)並びに収

支予算(案) について提案
予算総額

一二、六二八、八〇五円
異議なしにて原案どおり可決。

○ 第四号議案 商工会規約の一部改正について

改正前
会費の納入は「年四回」

改正後
「年四回、六月、九月、十二月、三月」とする。

異議なしにて可決。

○ 第五号議案 昭和五十四年度商工会借入限度額並びに借入金融機関の決定について(案)

借入限度額
二、〇〇〇、〇〇〇円

借入金融機関
常陽銀行利根支店

借入許容期間
当該総会翌日から翌年三月三十一日まで及び四月一日から次期通常

議事

総会日まで
異議なしにて原案どおり可決。

○ 第六号議案 任期満了による役員改選について

議長いかなる方法によって選出するか一同にはかる。選考委員により決定するとの声があり、選考委員九名にて審議する。

選考委員長玉村慶氏から次の新役員の報告があり、一同にはかる。

会長 玉村 明
副会長 渡辺 長治

市川 恵造

理事
星野 道雄・中村 昭夫
若泉 昌寿・海老原 豊

関口 博司・新井 幸雄

地脇 三城・岡野 繁雄

佐々木 清・五十嵐邦夫

高野 潤・糸賀 恒夫

本谷 昌夫・大野 吾郎

寺田 公・今井 利和

海老原優四郎・大谷 清

監事 角田 利雄
中谷 孝

以上の役員に対し、一同異議なし可決する。

議長、長時間にわたる審議について謝辞を述べ全議案終了。

新任会長玉村明氏は「選任を受けた以上、いっしょううけ

んめいやりますので、皆さんのご協力をお願いいたします」と述べる。

○ 来賓祝辞

利根町長 鈴木 嘉昌氏

議会副議長 矢口 寿男氏

常銀利根支店長

永井丈次郎氏

○ 祝電披露

県南地方総合事務所長

副会長市川恵造氏が閉会のことばを述べ総会は無事終了。

役員一同は、会の発展に努力いたします。今後とも会員の皆様のご協力をお願いいたします。

● 納期特例源泉税は七月十日まで
(利根町商工会事務局)



町勢 (昭和54.6.1現在)	帯数	2,808	{	男	5,754
人口	11,618	女		5,864	
発行所	利根町役場	編集	鈴木嘉昌	係	昌
電話	〔利根〕	印刷	倉沢印刷株式会社		